マルチテナンシーの概要

マルチテナンシー セクションは、単一のログインから複数の顧客エンタープライズを管理する MSP およびエンタープライズマネージャーアカウントで利用できます。この章では、エンタープライズスコープ
モデル、エンタープライズの切り替え、管理対象エンタープライズの管理、サブアカウントについて説明し
ます。

マルチテナンシーアカウントを申請するには、 enterprise@cerberusapp.com
までご連絡ください。

主要な概念
メインマルチテナンシーアカウント
：グローバルなマルチテナンシーワークスペースにアクセスできる主要なマネージャーアカウント
。
サブアカウント
：メインアカウントによって作成された委任マネージャーアカウントで、エンタープライズの割り
当てを選択できます。
選択されたエンタープライズコンテキスト
：日々の運用のためにダッシュボードで現在開いているアクティブなエンタープライズ。
委任
：エンタープライズの所有者が付与する権限で、マネージャーアカウントがそのエンタープライズ
に参加して管理できるようにします。

ナビゲーションモデル
エンタープライズコンテキストが選択されていない場合、サイドナビゲーションには エンタープライズなどのマルチテナンシー領域が表示され、メインアカウントでは サブアカウントも表示されます。エンタープライズに参加すると、ダッシュボードは標準の単一エンタープライズナビゲー
ション（ホーム、ユーザー、デバイス、登録、ポリシーなど）に切り替わります。

所有権と委任

各管理対象エンタープライズには所有者がいます。所有者はそのエンタープライズに常にアクセスできます。所有者以外のマネージャーアカウントは、委任が許可された場合にのみエンタープライズにアクセスできます。

エンタープライズに独自の管理者ユーザーがいる場合、その管理者が所有者となり、どのマネージャーアカウントがエンタープライズにアクセスできるかを決定します。エンタープライズに独自の管理者ユーザーがいない場合、メインのマルチテナンシーアカウントが
所有者になります。
顧客管理者が所有するエンタープライズでは、メインアカウントは自身のアクセスが許可されてい
る間、自身のサブアカウントのアクセスを許可または取り消すことができますが、自身にアクセスを許可することはできません。
エンタープライズ管理者がメインアカウントのアクセスを取り消すと、そのサブアカウントのアク
セスも取り消されます。
サブアカウントの割り当てからエンタープライズを削除すると、そのサブアカウントのエンタープ
ライズへのアクセスも削除されます。後で再度割り当てる場合は、アクセスを再度許可する必要が
あります。

エンタープライズ管理者は、 設定 ページの エンタープライズマネージャーアクセス
カードからアクセスを管理します。

所有者と委任の状態はエンタープライズカードに直接表示され、エンタープライズに参加する前にア
クセススコープを明確にします。

ライセンスと請求のアクション
マルチテナンシービューには、ライセンスステータス、デバイス上限、エンタープライズの請求アクション
が表示されます。エンタープライズのサブスクリプション状態と権限に応じて、カードには 請求を管理または ライセンスを購入 が表示されます。

マルチテナンシーアカウントで作成されたエンタープライズでは、ライセンスはマルチテナンシーユーザー
によって管理されます。メインアカウントは常にライセンスを管理できますが、サブアカウントは、メイン
アカウントがそのサブアカウントに対して ライセンスの管理を許可
を有効にした場合にのみライセンスを管理できます。

この章のページ

管理対象エンタープライズ ：検索、フィルター、カードの詳細、エンタープライズの作成。

エンタープライズの切り替え ：上部スイッチャーの動作とスコープの遷移。

サブアカウント ：委任されたオペレーター、割り当て、認証情報の管理。

Revision #6
Created 2026-11-10 15:16:04 UTC by Admin
Updated 2026-11-12 09:55:51 UTC by Admin